

目 次

●韓国語 I (La～f)	- 1 -
●韓国語 I (Ea・Eb・Ee～Eh・M11～15)	- 2 -
●韓国語 I (Ec・Ed・P18～19・T22A～23B・K25・F27)	- 3 -
●韓国語 I (D16～17・T20A～21C・K26・F28)	- 4 -
●韓国語 II (La～f)	- 5 -
●韓国語 II (Ea・Eb・Ee～Eh・M11～15)	- 6 -
●韓国語 II (Ec・Ed・P18～19・T22A～23B・K25・F27)	- 7 -
●韓国語 II (D16～17・T20A～21C・K26・F28)	- 8 -
●韓国語 III (2M11～12・2D16～17・2T20A～23B・2K25～26)	- 9 -
●韓国語 III (2E5～10)	- 10 -
●韓国語 III (2L1～2・2P18～19・2F27～28)	- 11 -
●韓国語 IV (2M11～12・2D16～17・2T20A～23B・2K25～26)	- 12 -
●韓国語 IV (2E5～10)	- 13 -
●韓国語 IV (2L1～2・2P18～19・2F27～28)	- 14 -

2010年度 前期	曜日・校時 火1 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563001001 授業科目/(英語名)	●韓国語 I (La～f) Korean I		
対象年次 1年	講義形態 演習科目	教室 [全] 104	
対象学生(クラス等) La～f	科目分類 外国語科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター 2階 / 095-819-2081 / 授業(火2・3、水1・2・3、木2・3) 以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語は日本語と語順が同じであるうえに、漢字からなる単語の多くが共通しているため、日本人にとってたいへん習いやすい言語です。△や○にしか見えないハングル文字も、その仕組みが分かれば意外と簡単なもの。ゆっくり、しかし確実に、ハングル文字を読み、書くことができるようにしましょう。そして、簡単な文を作り、言うことができるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標①～④を達成するために、必要な単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。また授業後は毎回課題が出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、出された課題で復習を行ってください。 到達目標:①ハングルが読み、書くことができるようにする。②自己紹介ができ、相手のことも質問できるようにする。③自分がしたいことを伝え、相手のことも質問できるようにする。④一日の生活を説明し、相手にも質問できるようにする。			
授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント) (2) 表現を覚える(プリント)。 (3) ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 16回 定期試験 日にちは後日発表。 第1回 4月13日 ハングルの歴史と仕組み 第2回 4月20日 (1) 単語1～10。(2) Aです。(3) こんにちは。 第3回 4月27日 (1) 単語11～20。(2) AはBですか。(3) ありがとうございます。 第4回 5月11日 (1) 単語テスト①1～20。(2) AはBではありません。 第5回 5月18日 (1) 単語21～30。(2) Aいますか(ありますか)。(3) すみません。 第6回 5月25日 (1) 単語31～40。(2) Aしています。(3) さようなら。 第7回 6月1日 (1) 単語テスト②21～40。(2) Aしたいです。 第8回 6月8日 (1) 単語41～50。(2) Aしたくありません。(3) (名前)です。 第9回 6月15日 (1) 単語51～60。(2) Aへ行きます。(3) 趣味は何ですか。 第10回 6月22日 (1) 単語61～70。(2) Aしに行きましょう。(3) これがいいです。 第11回 6月29日 (1) 単語テスト③41～70。(2) AでBします。 第12回 7月6日 (1) 単語71～80。(2) A時。(3) 何とおっしゃいましたか 第13回 7月13日 (1) 単語81～90。(2) A時にBしました。(3) メールアドレスを教えてください。 第14回 7月20日 (1) 単語91～100。(2) A時にBします。(3) ありがとうございます。 第15回 7月27日 (1) 単語テスト④71～100。(2) AしてBしました			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(4段階評価。提出が遅れた場合は減点します) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来ててください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

2010年度 前期	曜日・校時 水1 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563001002 授業科目/(英語名)	●韓国語 I (Ea・Eb・Ee～Eh・M11～15) Korean I		
対象年次 1年	講義形態 演習科目	教室 [全] 104	
対象学生(クラス等)		科目分類 外国語科目	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター 2階 / 095-819-2081 / 授業 (火2・3、水1・2・3、木2・3) 以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語は日本語と語順が同じであるうえに、漢字からなる単語の多くが共通しているため、日本人にとってたいへん習いやすい言語です。△や○にしか見えないハングル文字も、その仕組みが分かれば意外と簡単なもの。ゆっくり、しかし確実に、ハングル文字を読み、書くことができるようにしましょう。そして、簡単な文を作り、言うことができるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標①～④を達成するために、必要な単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。また授業後は毎回課題が出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、出された課題で復習を行ってください。 到達目標:①ハングルが読み、書くことができるようにする。②自己紹介ができ、相手のことも質問できるようにする。③自分がしたいことを伝え、相手のことも質問できるようにする。④一日の生活を説明し、相手にも質問できるようにする。			
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント) (2) 表現を覚える(プリント)。 (3) ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 16回 定期試験 日には後日発表 第1回 4月14日 ハングルの歴史と仕組み 第2回 4月21日 (1) 単語1～10。(2) Aです。(3) こんにちは。 第3回 4月28日 (1) 単語11～20。(2) AはBですか。(3) ありがとうございます。 第4回 5月12日 (1) 単語テスト①1～20。(2) AはBではありません。 第5回 5月19日 (1) 単語21～30。(2) Aいますか(ありますか)。(3) すみません。 第6回 5月26日 (1) 単語31～40。(2) Aしています。(3) さようなら。 第7回 6月2日 (1) 単語テスト②21～40。(2) Aしたいです。 第8回 6月9日 (1) 単語41～50。(2) Aしたくありません。(3) (名前)です。 第9回 6月16日 (1) 単語51～60。(2) Aへ行きます。(3) 趣味は何ですか。 第10回 6月23日 (1) 単語61～70。(2) Aしに行きましょう。(3) これがいいです。 第11回 6月30日 (1) 単語テスト③41～70。(2) AでBします。 第12回 7月7日 (1) 単語71～80。(2) A時。(3) 何とおっしゃいましたか 第13回 7月14日 (1) 単語81～90。(2) A時にBしました。(3) メールアドレスを教えてください。 第14回 7月21日 (1) 単語91～100。(2) A時にBします。(3) ありがとうございます。 第15回 7月28日 (1) 単語テスト④71～100。(2) AしてBしました			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(4段階評価。提出が遅れた場合は減点します) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来ててください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

2010年度 前期	曜日・校時 水2 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563001003 授業科目/(英語名)	●韓国語 I (Ec・Ed・P18～19・T22A～23B・K25・F27) Korean I		
対象年次 1年	講義形態 演習科目	教室 [全] 104	
対象学生(クラス等)		科目分類 外国語科目	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター 2階 / 095-819-2081 / 授業 (火2・3、水1・2・3、木2・3) 以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語は日本語と語順が同じであるうえに、漢字からなる単語の多くが共通しているため、日本人にとってたいへん習いやすい言語です。△や○にしか見えないハングル文字も、その仕組みが分かれば意外と簡単なもの。ゆっくり、しかし確実に、ハングル文字を読み、書くことができるようにしましょう。そして、簡単な文を作り、言うことができるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標①～④を達成するために、必要な単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。また授業後は毎回課題が出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、出された課題で復習を行ってください。 到達目標:①ハングルが読み、書くことができるようにする。②自己紹介ができ、相手のことも質問できるようにする。③自分がしたいことを伝え、相手のことも質問できるようにする。④一日の生活を説明し、相手にも質問できるようにする。			
授業内容(概要) /授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント) (2) 表現を覚える(プリント)。 (3) ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 16回 定期試験 日には後日発表 第1回 4月14日 ハングルの歴史と仕組み 第2回 4月21日 (1) 単語1～10。(2) Aです。(3) こんにちは。 第3回 4月28日 (1) 単語11～20。(2) AはBですか。(3) ありがとうございます。 第4回 5月12日 (1) 単語テスト①1～20。(2) AはBではありません。 第5回 5月19日 (1) 単語21～30。(2) Aいますか(ありますか)。(3) すみません。 第6回 5月26日 (1) 単語31～40。(2) Aしています。(3) さようなら。 第7回 6月2日 (1) 単語テスト②21～40。(2) Aしたいです。 第8回 6月9日 (1) 単語41～50。(2) Aしたくありません。(3) (名前)です。 第9回 6月16日 (1) 単語51～60。(2) Aへ行きます。(3) 趣味は何ですか。 第10回 6月23日 (1) 単語61～70。(2) Aしに行きましょう。(3) これがいいです。 第11回 6月30日 (1) 単語テスト③41～70。(2) AでBします。 第12回 7月7日 (1) 単語71～80。(2) A時。(3) 何とおっしゃいましたか 第13回 7月14日 (1) 単語81～90。(2) A時にBしました。(3) メールアドレスを教えてください。 第14回 7月21日 (1) 単語91～100。(2) A時にBします。(3) ありがとうございます。 第15回 7月28日 (1) 単語テスト④71～100。(2) AしてBしました			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(4段階評価。提出が遅れた場合は減点します) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来てください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

2010年度 前期	曜日・校時 水3 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563001004 授業科目/(英語名)	●韓国語 I (D16～17・T20A～21C・K26・F28) Korean I		
対象年次 1年	講義形態 演習科目	教室 [全] 104	
対象学生(クラス等)		科目分類 外国語科目	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター 2階 / 095-819-2081 / 授業 (火2・3、水1・2・3、木2・3) 以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語は日本語と語順が同じであるうえに、漢字からなる単語の多くが共通しているため、日本人にとってたいへん習いやすい言語です。△や○にしか見えないハングル文字も、その仕組みが分かれば意外と簡単なもの。ゆっくり、しかし確実に、ハングル文字を読み、書くことができるようにしましょう。そして、簡単な文を作り、言うことができるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標①～④を達成するために、必要な単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。また授業後は毎回課題が出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、出された課題で復習を行ってください。 到達目標:①ハングルが読み、書くことができるようにする。②自己紹介ができ、相手のことも質問できるようにする。③自分がしたいことを伝え、相手のことも質問できるようにする。④一日の生活を説明し、相手にも質問できるようにする。			
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント) (2) 表現を覚える(プリント)。 (3) ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 16回 定期試験 日には後日発表 第1回 4月14日 ハングルの歴史と仕組み 第2回 4月21日 (1) 単語1～10。(2) Aです。(3) こんにちは。 第3回 4月28日 (1) 単語11～20。(2) AはBですか。(3) ありがとうございます。 第4回 5月12日 (1) 単語テスト①1～20。(2) AはBではありません。 第5回 5月19日 (1) 単語21～30。(2) Aいますか(ありますか)。(3) すみません。 第6回 5月26日 (1) 単語31～40。(2) Aしています。(3) さようなら。 第7回 6月2日 (1) 単語テスト②21～40。(2) Aしたいです。 第8回 6月9日 (1) 単語41～50。(2) Aしたくありません。(3) (名前)です。 第9回 6月16日 (1) 単語51～60。(2) Aへ行きます。(3) 趣味は何ですか。 第10回 6月23日 (1) 単語61～70。(2) Aしに行きましょう。(3) これがいいです。 第11回 6月30日 (1) 単語テスト③41～70。(2) AでBします。 第12回 7月7日 (1) 単語71～80。(2) A時。(3) 何とおっしゃいましたか 第13回 7月14日 (1) 単語81～90。(2) A時にBしました。(3) メールアドレスを教えてください。 第14回 7月21日 (1) 単語91～100。(2) A時にBします。(3) ありがとうございます。 第15回 7月28日 (1) 単語テスト④71～100。(2) AしてBしました			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(4段階評価。提出が遅れた場合は減点します) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来てください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

2010年度 後期	曜日・校時 火1 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563003001 授業科目/(英語名)	●韓国語Ⅱ (La～f) Korean II		
対象年次 1年	講義形態 演習科目	教室 [全] 104	
対象学生(クラス等)	科目分類 外国語科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィシアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター2階 / 095-819-2081 / 授業(火2・3、水1・2・3、木2・3)以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語Ⅰで学んだことに基づきながら、日常の生活でよく使う単語や表現を増やしていきます。身近に使う表現を覚えることで、韓国人と簡単な受け応えができるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標①～③を達成するために、必要な単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。また授業後は毎回課題が出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、出された課題で復習を行ってください。 到達目標:①買い物、食事の注文ができるようにする。②自分が感じたことを伝え、相手にも質問できるようにする。③過去に経験したことを言え、相手にも質問できるようにする。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント)(2) 表現を覚える(プリント)。(3) ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 16回 定期試験 日にちは後日発表 第1回 10月5日 おさらい 第2回 10月12日 (1) 単語101～110。(2) Aください。(3) これ2つください。 第3回 10月19日 (1) 単語111～120。(2) Aを～個ください。(3) いくらですか。 第4回 10月26日 (1) 単語テスト①101～120。(2) Aを～人前ください。 第5回 11月2日 (1) 単語121～130。(2) とてもAです。(3) 水キムチありますか。 第6回 11月9日 (1) 単語131～140。(2) とてもAでした。(3) 日本語できますか。 第7回 11月16日 (1) 単語テスト②121～140。(2) あまりAくありません。 第8回 11月30日 (1) 単語141～150。(2) あまりAくありませんでした。(3) 少しまけてください。 第9回 12月7日 (1) 単語151～160。(2) あまりAくありませんでした。(3) 地下鉄の駅はどこですか。 第10回 12月14日 (1) 単語161～170。(2) Aもし、Bもしました。(3) 空き部屋ありますか。 第11回 12月21日 (1) 単語テスト③141～170。(2) Aはしましたが、Bはしませんでした。 第12回 1月11日 (1) 単語171～180。(2) Aはしましたが、Bはできませんでした。(3) バスの出発は何時ですか 第13回 1月18日 (1) 単語181～190。(2) Aにも行き、Bにも行きました。 第14回 1月25日 (1) 単語191～200。(2) Aにも行きたいし、Bにも行きたいです。 第15回 2月1日 (1) 単語テスト④171～200。(2) Aに行って、Bしました			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(4段階評価。提出が遅れた場合は減点します) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来てください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

2010年度 後期	曜日・校時 水1 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563003002 授業科目/(英語名)	●韓国語Ⅱ (Ea・Eb・Ee～Eh・M11～15) Korean II		
対象年次 1年	講義形態 演習科目	教室 [全] 104	
対象学生(クラス等)	科目分類 外国語科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィシアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター2階 / 095-819-2081 / 授業(火2・3、水1・2・3、木2・3)以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語Ⅰで学んだことに基づきながら、日常の生活でよく使う単語や表現を増やしていきます。身近に使う表現を覚えることで、韓国人と簡単な受け応えができるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標①～③を達成するために、必要な単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。また授業後は毎回課題が出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、出された課題で復習を行ってください。 到達目標:①買い物、食事の注文ができるようにする。②自分が感じたことを伝え、相手にも質問できるようにする。③過去に経験したことを伝え、相手にも質問できるようにする。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント)(2) 表現を覚える(プリント)。(3) ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 16回 定期試験 日にちは後日発表 第1回 10月6日 おさらい 第2回 10月13日 (1) 単語101～110。(2) Aください。(3) これ2つください。 第3回 10月20日 (1) 単語111～120。(2) Aを～個ください。(3) いくらですか。 第4回 10月27日 (1) 単語テスト①101～120。(2) Aを～人前ください。 第5回 11月10日 (1) 単語121～130。(2) とてもAです。(3) 水キムチありますか。 第6回 11月17日 (1) 単語131～140。(2) とてもAでした。(3) 日本語できますか。 第7回 11月24日 (1) 単語テスト②121～140。(2) あまりAありません。 第8回 12月1日 (1) 単語141～150。(2) あまりAありませんでした。(3) 少しまけてください。 第9回 12月8日 (1) 単語151～160。(2) あまりAありませんでした。(3) 地下鉄の駅はどこですか。 第10回 12月15日 (1) 単語161～170。(2) Aもし、Bもしました。(3) 空き部屋ありますか。 第11回 12月22日 (1) 単語テスト③141～170。(2) Aはしましたが、Bはしませんでした。 第12回 1月12日 (1) 単語171～180。(2) Aはしましたが、Bはできませんでした。(3) バスの出発は何時ですか 第13回 1月19日 (1) 単語181～190。(2) Aにも行き、Bにも行きました。 第14回 1月26日 (1) 単語191～200。(2) Aにも行きたいし、Bにも行きたいです。 第15回 2月2日 (1) 単語テスト④171～200。(2) Aに行って、Bしました			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(4段階評価。提出が遅れた場合は減点します) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来てください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

2010年度 後期	曜日・校時 水2 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563003003 授業科目/(英語名)	●韓国語Ⅱ (Ec・Ed・P18～19・T22A～23B・K25・F27) Korean II		
対象年次 1年	講義形態 演習科目	教室 [全] 104	
対象学生(クラス等)		科目分類 外国語科目	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィシアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター2階 / 095-819-2081 / 授業(火2・3、水1・2・3、木2・3)以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語Ⅰで学んだことに基づきながら、日常の生活でよく使う単語や表現を増やしていきます。身近に使う表現を覚えることで、韓国人と簡単な受け応えができるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標①～③を達成するために、必要な単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。また授業後は毎回課題が出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、出された課題で復習を行ってください。 到達目標:①買い物、食事の注文ができるようにする。②自分が感じたことを伝え、相手にも質問できるようにする。③過去に経験したことを伝え、相手にも質問できるようにする。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント)(2) 表現を覚える(プリント)。(3) ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 16回 定期試験 日にちは後日発表 第1回 10月6日 おさらい 第2回 10月13日 (1) 単語101～110。(2) Aください。(3) これ2つください。 第3回 10月20日 (1) 単語111～120。(2) Aを～個ください。(3) いくらですか。 第4回 10月27日 (1) 単語テスト①101～120。(2) Aを～人前ください。 第5回 11月10日 (1) 単語121～130。(2) とてもAです。(3) 水キムチありますか。 第6回 11月17日 (1) 単語131～140。(2) とてもAでした。(3) 日本語できますか。 第7回 11月24日 (1) 単語テスト②121～140。(2) あまりAありません。 第8回 12月1日 (1) 単語141～150。(2) あまりAありませんでした。(3) 少しまけてください。 第9回 12月8日 (1) 単語151～160。(2) あまりAありませんでした。(3) 地下鉄の駅はどこですか。 第10回 12月15日 (1) 単語161～170。(2) Aもし、Bもしました。(3) 空き部屋ありますか。 第11回 12月22日 (1) 単語テスト③141～170。(2) Aはしましたが、Bはしませんでした。 第12回 1月12日 (1) 単語171～180。(2) Aはしましたが、Bはできませんでした。(3) バスの出発は何時ですか 第13回 1月19日 (1) 単語181～190。(2) Aにも行き、Bにも行きました。 第14回 1月26日 (1) 単語191～200。(2) Aにも行きたいし、Bにも行きたいです。 第15回 2月2日 (1) 単語テスト④171～200。(2) Aに行って、Bしました			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(4段階評価。提出が遅れた場合は減点します) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来てください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

2010年度 後期	曜日・校時 水3 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563003004 授業科目/(英語名)	●韓国語Ⅱ (D16～17・T20A～21C・K26・F28) Korean II		
対象年次 1年	講義形態 演習科目	教室 [全] 104	
対象学生(クラス等)		科目分類 外国語科目	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィシアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター2階 / 095-819-2081 / 授業(火2・3、水1・2・3、木2・3)以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語Ⅰで学んだことに基づきながら、日常の生活でよく使う単語や表現を増やしていきます。身近に使う表現を覚えることで、韓国人と簡単な受け応えができるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標①～③を達成するために、必要な単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。また授業後は毎回課題が出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、出された課題で復習を行ってください。 到達目標:①買い物、食事の注文ができるようにする。②自分が感じたことを伝え、相手にも質問できるようにする。③過去に経験したことを言え、相手にも質問できるようにする。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント)(2) 表現を覚える(プリント)。(3) ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 16回 定期試験 日にちは後日発表 第1回 10月6日 おさらい 第2回 10月13日 (1) 単語101～110。(2) Aください。(3) これ2つください。 第3回 10月20日 (1) 単語111～120。(2) Aを～個ください。(3) いくらですか。 第4回 10月27日 (1) 単語テスト①101～120。(2) Aを～人前ください。 第5回 11月10日 (1) 単語121～130。(2) とてもAです。(3) 水キムチありますか。 第6回 11月17日 (1) 単語131～140。(2) とてもAでした。(3) 日本語できますか。 第7回 11月24日 (1) 単語テスト②121～140。(2) あまりAありません。 第8回 12月1日 (1) 単語141～150。(2) あまりAありませんでした。(3) 少しまけてください。 第9回 12月8日 (1) 単語151～160。(2) あまりAありませんでした。(3) 地下鉄の駅はどこですか。 第10回 12月15日 (1) 単語161～170。(2) Aもし、Bもしました。(3) 空き部屋ありますか。 第11回 12月22日 (1) 単語テスト③141～170。(2) Aはしましたが、Bはしませんでした。 第12回 1月12日 (1) 単語171～180。(2) Aはしましたが、Bはできませんでした。(3) バスの出発は何時ですか 第13回 1月19日 (1) 単語181～190。(2) Aにも行き、Bにも行きました。 第14回 1月26日 (1) 単語191～200。(2) Aにも行きたいし、Bにも行きたいです。 第15回 2月2日 (1) 単語テスト④171～200。(2) Aに行って、Bしました			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(4段階評価。提出が遅れた場合は減点します) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来てください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

2010年度 前期	曜日・校時 火2 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563005001 授業科目/(英語名)	●韓国語Ⅲ (2M11～12・2D16～17・2T20A～23B・2K25～26) Korean III		
対象年次 2年	講義形態 演習科目	教室 [全] 1 2 5	
対象学生(クラス等)		科目分類 外国語科目	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター 2階 / 095-819-2081 / 授業 (火2・3、水1・2・3、木2・3) 以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語ⅠとⅡで学んだ韓国語の能力にさらに磨きをかけます。日常の生活でよく使う単語や表現を覚え、より豊かで自然な会話ができるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標①～④を達成するために、必要な単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。課題はグループ活動として出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、課題に取り組んでください。 到達目標:①好きなこと、嫌いなことが言え、相手にも質問できるようにする。②できることできないことが言え、相手にも質問できるようにする。③経験したことが言え、相手にも質問できるようにする。④これからの予定について家、相手にも質問できるようにする。			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント) (2) 表現を覚える(プリント)。(3) ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 16回 8月3日 定期試験 第1回 4月13日 おさらい。 第2回 4月20日 (1) 単語 201～210。(2) Aが好きですか。(3) こんにちは。 第3回 4月27日 (1) 単語 211～220。(2) Aは好きですが、Bは嫌いです。(3) 韓国式の部屋、お願いします。 第4回 5月11日 (1) 単語テスト①201～220。(2) Aは上手ですか。 第5回 5月18日 (1) 単語 221～230。(2) Aはできません。(3) いくらですか。 第6回 5月25日 (1) 単語 231～240。(2) Aをしてみたことがありますか。(3) 予約していませんが。 第7回 6月1日 (1) 単語テスト②221～240。(2) Aしてみたことはありません。 第8回 6月8日 (1) 単語 241～250。(2) Aしてもいいですか。(3) 10時のチケット、1枚ください。 第9回 6月15日 (1) 単語 251～260。(2) Aされてください。(3) トイレはどこですか。 第10回 6月22日 (1) 単語 261～270。(2) Aに時間ありますか。 第11回 6月29日 (1) 単語テスト③241～270。(2) Aがあつて、時間がありません。 第12回 7月6日 (1) 単語 271～280。(2) AとBすることにしました。 第13回 7月13日 (1) 単語 281～290。(2) Aなら時間があるので会えます。 第14回 7月20日 (1) 単語 291～300。(2) Aにたりたいです。 第15回 7月27日 (1) 単語テスト④271～300。(2) Aに行きたいです。			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(AA,A,B,Cの4段階評価) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来てください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

2010年度 前期	曜日・校時 木2 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563005002 授業科目/(英語名)	●韓国語Ⅲ (2E5～10) Korean III		
対象年次 2年	講義形態 演習科目	教室 [全] CALL1	
対象学生(クラス等)	科目分類 外国語科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター2階 / 095-819-2081 / 授業(火2・3、水1・2・3、木2・3)以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語ⅠとⅡで学んだ韓国語の能力にさらに磨きをかけます。日常の生活でよく使う単語や表現を覚え、より豊かで自然な会話ができるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標①～④を達成するために、必要な単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。課題はグループ活動として出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、課題に取り組んでください。 到達目標:①好きなこと、嫌いなことが言え、相手にも質問できるようにする。②できることできないことが言え、相手にも質問できるようにする。③経験したことが言え、相手にも質問できるようにする。④これからの予定について家、相手にも質問できるようにする。			
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント) (2) 表現を覚える(プリント)。(3) ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 16回8月5日 定期試験 第1回 4月15日 おさらい。 第2回 4月22日 (1) 単語201～210。(2) Aが好きですか。(3) こんにちは。 第3回 5月6日 (1) 単語211～220。(2) Aは好きですが、Bは嫌いです。(3) 韓国式の部屋、お願いします。 第4回 5月13日 (1) 単語テスト①201～220。(2) Aは上手ですか。 第5回 5月20日 (1) 単語221～230。(2) Aはできません。(3) いくらですか。 第6回 5月27日 (1) 単語231～240。(2) Aをしてみたことがありますか。(3) 予約していませんが。 第7回 6月3日 (1) 単語テスト②221～240。(2) Aをしてみたことはありません。 第8回 6月10日 (1) 単語241～250。(2) Aしてもいいですか。(3) 10時のチケット、1枚ください。 第9回 6月17日 (1) 単語251～260。(2) Aさしてください。(3) トイレはどこですか。 第10回 6月24日 (1) 単語261～270。(2) Aに時間ありますか。 第11回 7月1日 (1) 単語テスト③241～270。(2) Aがあって、時間がありません。 第12回 7月8日 (1) 単語271～280。(2) AとBすることにしました。 第13回 7月15日 (1) 単語281～290。(2) Aなら時間があるので会えます。 第14回 7月22日 (1) 単語291～300。(2) Aにたりたいです。 第15回 7月29日 (1) 単語テスト④271～300。(2) Aに行きたいです。			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(AA,A,B,Cの4段階評価) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来てください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

2010年度 前期	曜日・校時 木3 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563005003 授業科目/(英語名)	●韓国語Ⅲ (2L1～2・2P18～19・2F27～28) Korean III		
対象年次 2年	講義形態 演習科目	教室 [全] CALL1	
対象学生(クラス等)		科目分類 外国語科目	
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター2階 / 095-819-2081 / 授業(火2・3、水1・2・3、木2・3)以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語ⅠとⅡで学んだ韓国語の能力にさらに磨きをかけます。日常の生活でよく使う単語や表現を覚え、より豊かで自然な会話ができるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標①～④を達成するために、必要な単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。課題はグループ活動として出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、課題に取り組んでください。 到達目標:①好きなこと、嫌いなことが言え、相手にも質問できるようにする。②できることできないことが言え、相手にも質問できるようにする。③経験したことが言え、相手にも質問できるようにする。④これからの予定について家、相手にも質問できるようにする。			
授業内容(概要) / 授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント) (2) 表現を覚える(プリント)。(3) ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 16回8月5日 定期試験 第1回 4月15日 おさらい。 第2回 4月22日 (1) 単語201～210。(2) Aが好きですか。(3) こんにちは。 第3回 5月6日 (1) 単語211～220。(2) Aは好きですが、Bは嫌いです。(3) 韓国式の部屋、お願いします。 第4回 5月13日 (1) 単語テスト①201～220。(2) Aは上手ですか。 第5回 5月20日 (1) 単語221～230。(2) Aはできません。(3) いくらですか。 第6回 5月27日 (1) 単語231～240。(2) Aをしてみたことがありますか。(3) 予約していませんが。 第7回 6月3日 (1) 単語テスト②221～240。(2) Aをしてみたことはありません。 第8回 6月10日 (1) 単語241～250。(2) Aしてもいいですか。(3) 10時のチケット、1枚ください。 第9回 6月17日 (1) 単語251～260。(2) Aさしてください。(3) トイレはどこですか。 第10回 6月24日 (1) 単語261～270。(2) Aに時間ありますか。 第11回 7月1日 (1) 単語テスト③241～270。(2) Aがあって、時間がありません。 第12回 7月8日 (1) 単語271～280。(2) AとBすることにしました。 第13回 7月15日 (1) 単語281～290。(2) Aなら時間があるので会えます。 第14回 7月22日 (1) 単語291～300。(2) Aにたりたいです。 第15回 7月29日 (1) 単語テスト④271～300。(2) Aに行きたいです。			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(AA,A,B,Cの4段階評価) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来てください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

2010年度 後期	曜日・校時 火2 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563007001 授業科目/(英語名)	●韓国語IV (2M11～12・2D16～17・2T20A～23B・2K25～26) Korean IV		
対象年次 2年	講義形態 演習科目	教室 [全] 1 2 5	
対象学生(クラス等)	科目分類 外国語科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター2階 / 095-819-2081 / 授業(火2・3、水1・2・3、木2・3)以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語では特に聞き取り能力の向上を目指します。ドラマを通し、日常生活で自然に使われている韓国語を聞き、それに反応できるできるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標を達成するために、ドラマを通し、聞き取りの練習をします。また聞き取り能力を向上させるために基本となる単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。課題はグループ活動として出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、課題に取り組んでください。 到達目標:自然なスピードで話されている韓国語を聞き取ることができるようにする			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント(2)聞き取り(ドラマ)。(3)ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 18回2月8日 定期試験 第1回 10月5日 おさらい。 第2回 10月12日 (1) 単語301～310。(2) 冬のソナタ。(3) 触わってもいいですか。 第3回 10月19日 (1) 単語311～320。(2) 冬のソナタ。(3) オジヤ茶を飲みたいです。 第4回 10月26日 (1) 単語テスト①301～320。(2) 冬のソナタ。 第5回 11月2日 (1) 単語321～330。(2) 冬のソナタ。(3) いつまでできますか。 第6回 11月9日 (1) 単語331～340。(2) 美しき日々。(3) どうやって作りますか。 第7回 11月16日 (1) 単語テスト②321～340。(2) 美しき日々。 第8回 11月30日 (1) 単語341～350。(2) 美しき日々。 第9回 12月7日 (1) 単語351～360。(2) 美しき日々。(3) トイレはどこですか。 第10回 12月14日 (1) 単語361～370。(2) 美しき日々。 第11回 12月21日 (1) 単語テスト③341～370。(2) オールイン。 第12回 1月11日 (1) 単語371～380。(2) オールイン。 第13回 1月18日 (1) 単語381～390。(2) オールイン。 第14回 1月25日 (1) 単語391～400。(2) オールイン。 第15回 2月1日 (1) 単語テスト④371～400。(2) オールイン。			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(AA,A,B,Cの4段階評価) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来てください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

2010年度 後期	曜日・校時 木2 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563007002 授業科目/(英語名)	●韓国語Ⅳ (2E5～10) Korean IV		
対象年次 2年	講義形態 演習科目	教室 [全] CALL1	
対象学生(クラス等)	科目分類 外国語科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター2階 / 095-819-2081 / 授業(火2・3、水1・2・3、木2・3)以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語では特に聞き取り能力の向上を目指します。ドラマを通し、日常生活で自然に使われている韓国語を聞き、それに反応できるできるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標を達成するために、ドラマを通し、聞き取りの練習をします。また聞き取り能力を向上させるために基本となる単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。課題はグループ活動として出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、課題に取り組んでください。 到達目標:自然なスピードで話されている韓国語を聞き取ることができるようにする			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント(2)聞き取り(ドラマ)。(3)ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 16回2月10日 定期試験 第1回 10月7日 おさらい。 第2回 10月14日 (1) 単語301～310。(2) 冬のソナタ。(3) 触わってもいいですか。 第3回 10月21日 (1) 単語311～320。(2) 冬のソナタ。(3) ホジヤ茶を飲みたいです。 第4回 10月28日 (1) 単語テスト①301～320。(2) 冬のソナタ。 第5回 11月4日 (1) 単語321～330。(2) 冬のソナタ。(3) いつまでできますか。 第6回 11月11日 (1) 単語331～340。(2) 美しき日々。(3) どうやって作りますか。 第7回 11月18日 (1) 単語テスト②321～340。(2) 美しき日々。 第8回 11月25日 (1) 単語341～350。(2) 美しき日々。 第9回 12月2日 (1) 単語351～360。(2) 美しき日々。(3) トイレはどこですか。 第10回 12月9日 (1) 単語361～370。(2) 美しき日々。 第11回 12月16日 (1) 単語テスト③341～370。(2) オールイン。 第12回 1月6日 (1) 単語371～380。(2) オールイン。 第13回 1月13日 (1) 単語381～390。(2) オールイン。 第14回 1月20日 (1) 単語391～400。(2) オールイン。 第15回 1月27日 (1) 単語テスト④371～400。(2) オールイン。			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(AA,A,B,Cの4段階評価) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来てください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			

2010年度 後期	曜日・校時 木3 ～	必修選択 必	単位数 1
授業コード 20100563007003 授業科目/(英語名)	●韓国語Ⅳ (2L1～2・2P18～19・2F27～28) Korean IV		
対象年次 2年	講義形態 演習科目	教室 [全] CALL1	
対象学生(クラス等)	科目分類 外国語科目		
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 劉 卿美 / you-kiss@nagasaki-u.ac.jp / 大学教育機能開発センター2階 / 095-819-2081 / 授業(火2・3、水1・2・3、木2・3)以外は、基本的に対応可。			
担当教員	劉 卿美		
授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標 ねらい:韓国語では特に聞き取り能力の向上を目指します。ドラマを通し、日常生活で自然に使われている韓国語を聞き、それに反応できるできるようにしましょう。 授業方法(学習指導法):毎回の授業では授業到達目標を達成するために、ドラマを通し、聞き取りの練習をします。また聞き取り能力を向上させるために基本となる単語や表現を覚えていきます。授業中はできるだけ多く、口頭による発音練習を行いますので、積極的に参加するようにしましょう。課題はグループ活動として出されます。授業で覚えた単語や表現を確実に身につけるために、課題に取り組んでください。 到達目標:自然なスピードで話されている韓国語を聞き取ることができるようにする			
授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業は大きく4つの内容で構成されています。 (1) 単語を10語ずつ覚える(プリント)(2) 聞き取り(ドラマ)。(3) ワン・フレーズ・ハングルを覚える(ビデオ) (4) 韓国について知る(プリント) 16回2月10日 定期試験 第1回 10月7日 おさらい。 第2回 10月14日 (1) 単語301～310。(2) 冬のソナタ。(3) 触わってもいいですか。 第3回 10月21日 (1) 単語311～320。(2) 冬のソナタ。(3) オジヤ茶を飲みたいです。 第4回 10月28日 (1) 単語テスト①301～320。(2) 冬のソナタ。 第5回 11月4日 (1) 単語321～330。(2) 冬のソナタ。(3) いつまでできますか。 第6回 11月11日 (1) 単語331～340。(2) 美しき日々。(3) どうやって作りますか。 第7回 11月18日 (1) 単語テスト②321～340。(2) 美しき日々。 第8回 11月25日 (1) 単語341～350。(2) 美しき日々。 第9回 12月2日 (1) 単語351～360。(2) 美しき日々。(3) トイレはどこですか。 第10回 12月9日 (1) 単語361～370。(2) 美しき日々。 第11回 12月16日 (1) 単語テスト③341～370。(2) オールイン。 第12回 1月6日 (1) 単語371～380。(2) オールイン。 第13回 1月13日 (1) 単語381～390。(2) オールイン。 第14回 1月20日 (1) 単語391～400。(2) オールイン。 第15回 1月27日 (1) 単語テスト④371～400。(2) オールイン。			
キーワード			
教科書・教材・参考書	毎回プリントを配ります。各自ファイルで整理してください。		
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方(授業態度、参加状況等) 10% 単語テスト(各10点満点、4回) 20% 課題(AA,A,B,Cの4段階評価) 20% 最終試験 50%で、総合的に評価します。		
受講要件(履修条件)	原則、前回出席しなければなりません。ただしやむを得ず欠席した場合は、必要な書類を提出してください(書類については全学教育事務室で要確認)。また配布プリントは研究室に取りに来てください(教室では渡すことはできません)。		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)			